

泉都まちづくりネットワーク(通称:泉まちネット)とは

別府市内には、自分達の住むまちに誇りと愛情を持って、住みやすいまちを目指してまちづくりに取り組んでいる多くのグループがあります。泉まちネットは、これらのグループがお互いに連携・交流し、それぞれのネットワークを広げ、市民主体のまちづくりを進めていくためのものです。

★泉まちネットへはどなたでも参加できます。詳しくは事務局まで！

まちづくりネットワークの目的

1. 各まちづくりグループの持つ情報の共有化を通し、共通の認識に立ち、互いに協力できる体制の構築
2. まちづくりグループの自立及び強化の促進
3. まちづくりリーダーとなる人材の育成
4. 次世代を担うことも達への橋渡し



市民対象協働講座を実施しました!

地域課題の解決 ～地域のくらしを支えるために～

平成28年10月1日から11月20日までの間に、各地区公民館で市民対象協働講座を実施しました。「実践に学ぶ これからの地域づくりのヒント」と題して、講師に高崎経済大学地域政策学部教授の櫻井常矢先生をお迎えし、自治会長の皆さんをはじめ、地域の方にご参加いただきました。講座では、人口減少の中で地域のくらしを支えるためにはどうしたらよいか、先生が復興で携わっている、東日本大震災の被害にあわれた町の事例も交えながらお話をいただきました。



参加者の声



話し合いの場が、今まで無かったように思われるので自由に話し合える場を開きたい。地域の問題を地域で解決する場を作りたい。地域の事を子供に伝えたい。「地域づくりは人づくり」という言葉に感動した。町民が今、この町で困ったことやこうして欲しいことなど、本音を知りたい。誰もが気軽に来れて話し合う事のできる場をつくってみたいと思いました。加入率のアップではなくて、接点を設けるというお話はなるほどと思いました。若い人の参加できる場を考えていきたい。若者達にもっと自治会に関心を持ってもらいたい。



編集・発行:泉都まちづくりネットワーク事務局

平成28年度 別府市協働のまちづくり事業補助金



少子高齢化や人口減少の時代を迎え、人々の生活様式も変わり、行政にはその変化に応じる柔軟できめ細かなサービスが求められています。地域の暮らしを支えるためには、市民と行政が連携をし、地域課題に取り組んでいく「協働のまちづくり」を進めることが効果的です。

別府市では、市民による活動が中心となった地域社会への取り組みが活発に行われています。そういった活動を行う市民活動団体等の発想やノウハウが、地域を支える力として期待されています。「協働」を進めるための事業として、別府市協働のまちづくり事業補助金を実施しています。

「別府市協働のまちづくり事業補助金」は昨年度から募集を開始しました。これらの事業を通じて、協働という手法が周知され、実践に繋げることで、市民サービスの質を高めることが目的です。今回は今年度実施した下記の11事業の中から、3事業をご紹介します。

♡ 市民提案型協働事業 ♡

市民活動団体などが考える地域課題を市と協働して取り組み、課題解決する事業。

No.	団体名	事業名	担当課
1	駅前ストリートマーケット実行委員会	駅前ストリートマーケット事業	商工課
2	あさみサミット	皆でつくろう安心・安全で健康のまちづくり	健康づくり推進課 危機管理課
3	別府やよい商店街振興組合	商店街の多言語化マップ作成と ウエルカム店舗こしらせ事業	商工課
4	NPO法人 別府八湯トラスト	続 ONSENキッズスクール事業	生涯学習課 学校教育課
5	べっぷカーニバル実行委員会	べっぷGWカーニバル2016(第3回)実施事業	観光課
6	一般社団法人 湯のまち	暮らしの保健室	高齢者福祉課 健康づくり推進課
7	特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT	まちのお風呂を地域の宝に！ みんなでつくる、みんなのお風呂	温泉課
8	NPO法人 別府八湯温泉道名人会	共同浴場の現状調査と利用促進及び 別府八湯温泉道の効果測定と加入促進事業	温泉課 自治振興課

🌸 行政提案型協働事業 🌸

市が解決したいと考える地域課題を提示し、市民活動団体などと協働して取り組み、課題を解決する事業。

No.	団体名	事業名	担当課
1	別府湾ウォーキング協会	健康寿命延伸を図るためのウォーキング 普及・推進事業	健康づくり推進課 公園緑地課
2	福祉フォーラムin別府速見実行委員会	障がいの事をもっと知ってもらおう ー「teamノーマライゼーション」が行く障がい 講演ワークショップと地域イベント参加事業ー	障害福祉課
3	NPO法人べっぷ未来塾	～一人一人が輝くために～ 「知る」「伝える」そして男女共同参画社会を 「考える」ゆるやかなネットワークの構築 および現状調査事業	自治振興課 男女共同参画室

「皆でつくろう安全・安心で健康のまちづくり」

実施団体 **あさみサミット**

市の担当課 **危機管理課・健康づくり推進課**

あさみサミットは、住民の健康増進や防災意識の向上のために、朝見地域の各自治会が一体となって活動しています。

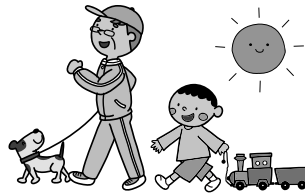
「健幸のまちづくり手帳」を作成、配布し、自治会行事、防災訓練への参加や、体操、ウォーキング等を行った際にポイントを手帳に書き込むようにし、集計したポイントが高得点の方は表彰されます。健診受診やペットとの散歩などにもポイントを設定し、より多くの方が参加できるように工夫もされています。

また、地域の避難場所や危険箇所、ウォーキングコース等を記載した「健幸のまちづくりマップ」も作成しています。

「ポイントを地域の皆さんと競い合うことで、顔が見える関係になり、自助・共助ができるようになれば」とお話しされていました。



健康講話や防災訓練を実施しました。



「健幸のまちづくり手帳」には緊急時の連絡先を記入する欄や、非常時持ち出し品のチェックリストも掲載されています。



「暮らしの保健室」

実施団体 **一般社団法人湯のまち**

市の担当課 **高齢者福祉課・健康づくり推進課**



南立石生目町の文化祭で健康相談を行いました。

一般社団法人湯のまち、「住み慣れた地域で安全安心な療養生活とその人らしさを支える」という理念のもと訪問看護ステーションとして開設。ステーション併設の「暮らしの保健室」では、健康、医療、介護に関する専門的な相談や、地域の高齢者への健康講話を行うなど、高齢者世帯の増加やご近所との交流が希薄になる中、地域全体とともに支えあうまちづくりを目指し活動しています。また、がんサロンも毎月されており、患者やその家族の相談にも応じています。

「健康なうちから気軽に相談に来ていただければ」とお話しされていました。

健康講話の後にふれあい囲碁を行いました。



「健康寿命延伸を図るためのウォーキング普及・推進事業」

実施団体 別府湾ウォーキング協会

市の担当課 健康づくり推進課・公園緑地課

別府湾ウォーキング協会は、NPO法人大分県ウォーキング協会の加盟団体として、別府市、速見郡、杵築市、国東市の地域にウォーキングを普及推進を目的に活動しています。

別府市は、健康寿命(健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間)が男性は県下18市町村中16位、女性は14位です。そこでまず、手軽に始められるウォーキングを運動を始めるきっかけとなるよう推奨し、健康を基本とした市民生活の質の向上につなげていきたいと考えています。

本事業では市内各所にウォーキングコースを設定し、それに合わせてウォーキング教室を開催しました。その他講演会も実施し、年間を通じてウォーキングの普及を行いました。



歩く前の
ストレッチや
歩幅の計測を
行いました。



足元にも
注目です。



別府公園にウォーキング
コースの看板が設置され
ました。晴れた日
は景色も良く、
ウォーキングに
ぴったりの
コースです。



成果報告会を開催します！

日時 平成29年3月22日(水) 13:30～

場所 別府市コミュニティーセンター 多目的ホール



今年度実施された全11事業の報告会を開催しますのでぜひお越しください。

泉都まちづくりネットワークについてのアンケートを実施します！

現在、事務局では泉まちネットの必要性について検討しています。アンケートは泉都まちづくりネットワークのホームページから回答ができるようになっています。泉まちネットについて、皆さんの率直なご意見をお聞かせください。

※回答期限は平成29年2月28日(火)

※ホームページから回答ができない方は回答用紙を用意しておりますので、お気軽に事務局までご連絡ください。



ホームページURL → <http://www.city.beppu.oita.jp/machizkr/index.html>